

# 最初の質問

長田 弘

今日あなたは空を見上げましたか。  
空は遠かったですか、近かったですか。  
雲はどんな形をしていましたか。  
風はどんなにおいがしましたか。  
あなたにとって、いい一日とはどんな一日ですか。  
「ありがとう」という言葉を今日口にしましたか。

窓の向こう、道の向こうに、何が見えますか。  
雨の滴をいっぱいためたクモの巣を見たことがありますか。  
樅の木の下で、あるいは櫻の木の下で、立ち止まったことがありますか。  
街路樹の木の名前を知っていますか。  
樹木を友人だと考えたことがありますか。

この前、川を見つめたのはいつでしたか。  
砂の上に座ったのは、草の上に座ったのはいつでしたか。  
「美しい」と、あなたがためらわず言えるものは何ですか。  
好きな花を七つ、挙げられますか。  
あなたにとって「わたしたち」というのは、だれですか。

夜明け前に鳴き交わす鳥の声を聴いたことがありますか。  
ゆっくりと暮れていく西の空に祈ったことがありますか。  
何歳の時の自分が好きですか。  
上手に年を取ることができると思いますか。  
世界という言葉で、まず思い描く風景はどんな風景ですか。

今あなたがいる場所で、耳を澄ますと、何が聞こえますか。  
沈黙はどんな音がしますか。  
じっと目をつぶる。すると何が見えてきますか。  
問いと答えと、今あなたにとって必要なのはどちらですか。  
これだけはしないと心に決めていることがありますか。

いちばんしたいことは何ですか。  
人生の材料は何だと思いますか。  
あなたにとって、あるいはあなたの知らない人々にとって、  
幸福って何だと思いますか。

時代は言葉をないがしろにしている。  
あなたは言葉を信じていますか。

この詩を読むたびに、自分の心を取り戻します。  
人に問いかける前に、自分に問いかけることの大切さを教えてください。  
自分に問いかける言葉をもって生きることは、素晴らしいことだと確信します。  
「自分」を大切に生きていくことが、「思いやり」の源になるのでは、と考えるのです。  
読めば読むほど、涙が出そうになる位、私の大好きな詩です。